

平成 28 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社カイオム・バイオサイエンス
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 藤原 正明
(コード：4583 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 C F O 兼 社 長 室 長 清田 圭一
(TEL. 03-6383-3746)

ヒト化抗 DLK-1 抗体に関する米国特許付与決定についてのお知らせ

このたび、当社で開発を進めている DLK-1 抗体に関する特許について、米国における特許付与の決定通知を受領いたしましたので、お知らせいたします。

本特許はヒト DLK-1 を標的としたヒト化モノクローナル抗体に関するものです。現在、日本、欧州を含む各国にて特許出願中であり、本出願においては今回が初めての特許付与決定となります。

本特許に関する抗体は、すでに複数のがん治療モデルで顕著な抗がん活性を示すことが確認されております。なお、本特許は ADT Therapeutics 社とのオプションライセンス契約下で評価を行っている LIV-1205 に関連する特許のひとつであり、今後の知財戦略を強化するものと考えております。

【発明の名称】 ANTI-HDLK-1 ANTIBODY HAVING AN ANTITUMOR ACTIVITY IN VIVO

【特許出願番号】 14/045,326

【特許権者】 株式会社リブテック (株式会社カイオム・バイオサイエンスが承継しています。)

<抗ヒト DLK-1 抗体について>

本特許のヒト化抗ヒト DLK-1 抗体は、肝臓がんを中心とする固形がんの細胞表面に発現している抗原 (標的分子) 「DLK-1 (Delta-like 1 homolog)」に結合し、がんの増殖を阻害するモノクローナル抗体です。DLK-1 は幹細胞や前駆細胞といった未熟な細胞の増殖、分化を制御すると考えられており、リブテックによるがん幹細胞研究の成果として、肝臓がんを初めとするいくつかのがんの細胞表面に発現し、その増殖に関与していることが発見された、新しいがん治療の標的になりうる可能性のある分子です。本ヒト化抗 DLK-1 抗体は first-in-class の治療用抗体になりうる可能性があります。

本件が平成 28 年 12 月期通期業績に与える影響は軽微であります。

以 上